



令和3年1月29日
さくら保育園

新型コロナウイルス感染症は、県内において急速に感染拡大が進み、県全体の指標が「感染爆発・医療崩壊のリスクが高い状態」であるステージ4となったことを踏まえ、「県独自の緊急事態宣言」が発令されています。

メール等でもお知らせしていますが、再度、「保育園からのお願い」を掲載しました。引き続き感染予防のご協力をお願いします。

<保育園からのお願い>

- 登園前の体温測定（送迎される方も検温）
- 玄関での手指消毒
- 送迎時のマスク着用
- 保育園内に入る際は保護者1名での対応（できるだけ密を防ぐため）

* ご家族や園児がPCR検査や抗原検査を受けることになった際は、検査前に（できるだけ早めに）必ず保育園にご連絡をお願いします。

* 家族等で濃厚接触者ではないが、感染の疑いがある方（濃厚接触者と同じ環境にいた。または、念のためのPCR検査を勧められた等）がいる場合は、保育園に連絡し結果が判明するまで登園自粛をお願いします。

<1月の病気・感染症の様子>

咽頭結膜熱（プール熱） （アデノウイルス）	1名
感染性胃腸炎	1名
嘔吐症状	4名
下痢症状	1名
発熱症状	7名
風邪症状	5名

うみ組で歯みがき指導をしました。

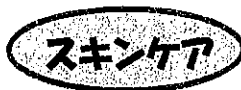
歯ブラシの持ち方、歯みがきの仕方と一緒にしました。お家の方でも仕上げ磨きをしてもらっている園児も多く、とても上手にできていました。



保育園で使用する歯ブラシについて

（うみ・つき・にし組へ）

毛先が広がってしまった歯ブラシを時々見かけます。毛先が痛んできた時は、新しい物に交換しましょう。



入浴ポイント

毎日の入浴で体を清潔に保つことは大切ですが、洗浄力の強い石けんやボディークリームで洗うと、かえって肌を乾燥させます。洗浄力がゆるやかで刺激の弱い物をよく泡立ててから使しましょう。

かゆみ強い時は、ぬるめの温度のお湯で入浴しましょう。

乾燥対策

肌がカサカサ気味で、かゆくてかいてしまっているお子さんを見かけます。

湿度が50%以下になると、皮膚の乾燥が始まると言われています。加湿器の使用や洗濯物の部屋干しなどで、室内の湿度調節を行うと効果的です。

冬のあせも

あせもといえば、夏場のイメージが強いですが、最近は暖房や厚着が原因で、冬場でもなるお子さんが多いようです。

子どもは代謝がよく、たくさん汗をかくので、服装は大人より一枚少なめが基本です。小さいお子さんは特におむつの中がむれやすくなるので、上下のつながったタイプの肌着はなるべく避け、時々背中に触れて、汗をかいていないか確認をしましょう。

